

森林・林業人材育成対策 （「緑の雇用」現場技能者育成対策事業）

【300百万円】

対策のポイント

急増する国産材需要に対応するため、「緑の雇用」事業の一環として、トライアル雇用及び基本的な技術等を習得するための研修等を支援します。

<背景／課題>

- ・国産材の安定供給を図るためには、地方の豊かな森林資源の循環利用による**林業の成長産業化**を担う**現場技能者の確保・育成**を推進していく必要があります。
- ・特に、**急増する国産材需要**に対応するため、森林施業の即戦力として活躍できる人材が求められている中、**新規就業者等が安心して働けるよう、早急に林業就業に必要な知識・技術を習得させる**必要があります。

政策目標

現場管理責任者等を5,000人育成（平成32年度）

<主な内容>

林業労働への適性を見極めや林業の作業実態等の理解を通じて、林業事業体と就業希望者双方の不安を解消するための**トライアル雇用**及び**新規就業者が基本的な技術等を習得するための研修等**を支援します。

- ・研修生1人当たり9万円／月等を助成

（補助率：定額
事業実施主体：全国森林組合連合会）

[お問い合わせ先：林野庁経営課（03-3502-8048）]